



素早く避難ができました（4/20 地震避難訓練）

先日地震の避難訓練をしましたが、今日も豊中で震度2の地震がありました。昼休みという、訓練とは違う状況でしたが、落ち着いて安全を確保する行動はできましたか？最近では本当に地震が多いです。なにせ2021年一年間で、震度1以上の地震は日本全体で2424回（気象庁データ）もあったわけですから、いつ豊中で地震が発生しても決して不思議ではないのです。



- 揺れを感じたら、「地震?!」とか「揺れた!」と声に出し、机の下にもぐるなど、素早く身を守る行動をとってください。（放送は間に合わないので、自分で考えて動いてください）
- その後、放送で震源や震度の情報と、校内の安全状況や避難が必要かどうかを伝えますので、落ち着いて放送の指示を聴いてください。
- 大きな地震の場合は、避難後、訓練でしたように地区ごとに下校するか、保護者の方のお迎えを待つか（震度5以上が目安）、下校が危険な場合は学校で待機というように、震度や状況によって対応が変わります。

「多分、大丈夫」と決めつけず、やるべきことを着実にやり、自分の命を守ってください。

今週で仮入部は終わり いよいよ本入部へ



約半月の仮入部期間が終わり、今週末4/28（木）のクラブミーティングで本入部になります。結構たっぷりとした仮入部期間があったので、1年生の人は自分がやってみたいクラブ、続けていけそうなクラブがしぼれてきたのではないのでしょうか。

私自身は中学生の時、多くの人がそろそろクラブを引退する3年生の7月からクラブに入ったという変な経歴があるのですが、中学



時代のクラブの人たちとは、おとなになった今でも一緒に活動を続けています。1年生のみなさんにとって、中学時代を彩（いろど）る素敵なクラブとの出会いになればいいと思います。

「社会を明るくする運動」作文を募集します

豊中市の「社会を明るくする運動」実施委員会（委員長は長内豊中市長）から、作文募集の案内が来ています。小学校の時に書いた、という人もいるかもしれませんが、ニュースでも、戦争やコロナ、事件などに関することが多く取り上げられますが、「自分や周囲の人の気持ちがいよくなった経験」とか「こんなことをしたら明るく暮らせるんじゃないか」という提案など、人の気持ちが一掃して明るくなるような、そんな作文を募集しています。

応募する人は下の案内を読んで、5/13（金）までに担任の先生か校長に提出してください（原稿用紙3～5枚程度）。質問がある人は校長室に聞きに来てください。



“社会を明るくする運動”
豊中地区実施委員会 委員長 長内 繁樹
豊中地区保護司会 会長 辻 由郎

令和4年度（2022年度）第72回“社会を明るくする運動”
作文募集への協力について

最近、新聞やテレビで毎日のように多くの犯罪や青少年の非行が報道されていますが、みなさんはそれについてどう思いますか。

“社会を明るくする運動”豊中地区実施委員会では、犯罪や非行をなくすためにさまざまな活動をしています。みなさんにも、この運動に関心を持ってもらいたい。ため、下の例を参考に「社会を明るくするためにはどうすればよいか」ということを考え、作文を書いてください。

【例】

- 家庭・学校・近所でみんなのために何かしたことはありますか。例えば、お手伝いや公園の掃除、道案内など、どんなことをしましたか。これまでにしたことやそのときの様子、考えたことなどを書いてください。
- 社会の中で困っている人（高齢者、障害を持った方など）のために、何かできることはありますか。
- いじめなど良くない行いをする青少年がいますが、どう考えますか。そのようなことをなくすためには、どうすればよいと思いますか。

「こうすれば社会は明るく、楽しく、住みよくなる」と思うことを自分の経験や体験をとおして、作文にしてください。

字 数… 400字詰め原稿用紙 縦書き3～5枚程度

題名・学校名・学年・組・名前（ふりがな）を必ず書いてください。

提出先… 担任の先生か校長へ

提出しめきり… 2022年5月13日（金）